

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

16-1-15

研究課題名

ARDSを呈する非感染性肺障害に対するステロイドパルス療法奏効群の検討

研究責任者

呼吸器内科

助手

木下 義晃

試料・情報の利用目的・方法

急性呼吸促迫症候群の病態は未だ不明な点が多く、一旦発症してしまうと死亡率が高いのが特徴です。多くの場合人工呼吸器装着が必要となるが、それ以外の有効な治療法は未だ見つかっていません。現在のところ呼吸器内科領域では慣例的にステロイド大量投与を行うことがあります。急性呼吸促迫症候群の中にもステロイドが有効な症例が含まれていることは知られているが、ステロイドの副作用の懸念から全例には推奨されず、奏効する症例の選別が必要と考えられます。今回、急性呼吸促迫症候群に対しステロイド大量投与を行った症例を後方視的に検討し、ステロイドが有効であった患者群の特徴を明らかにしたいと考えています。

研究期間： 開始日

病院長許可日

～

2017/12/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

検査データ、画像データ、診療録

試料・情報の管理責任者

研究責任者：木下 義晃

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先：

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 木下 義晃

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長